

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条4の7第4項

**【提出先】** 北海道財務局長

**【提出日】** 平成27年10月5日

**【四半期会計期間】** 第44期第2四半期(自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日)

**【会社名】** 総合商研株式会社

**【英訳名】** SOUGOU SHOUKEN CO., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役会長 加藤 優

**【本店の所在の場所】** 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号

**【電話番号】** 011(780)5677

**【事務連絡者氏名】** 企画管理本部部長 太田 健一

**【最寄りの連絡場所】** 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号

**【電話番号】** 011(780)5677

**【事務連絡者氏名】** 企画管理本部部長 太田 健一

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年3月13日に提出いたしました第44期（自平成26年8月1日至平成27年1月31日）に係る四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1)業績の状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

(省略)

(訂正前)

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、既存顧客の広告費削減による影響はあったものの、受注シェアの向上や本州において新規大口顧客のレギュラーチラシ受注の獲得等があったことにより、当事業の売上高は5,207百万円（前年同四半期比110百万円増）となりました。

利益につきましては、利幅の薄い折込売上の受注が減少した一方で、印刷売上の割合が高まったことにより、営業利益は3百万円（前年同四半期の営業損失は79百万円）となりました。

(年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、効果的な販促活動により大口顧客からの受注が堅調に推移したことで取扱い件数が増加（前年同期比117%）し、当事業の売上高は5,753百万円（前年同四半期比694百万円増）となりました。

利益につきましては、営業利益は856百万円（前年同四半期比5百万円増）となりました。

(その他)

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行った結果、売上高は24百万円（前年同四半期比0百万円減）、営業損失は6百万円（前年同四半期の営業損失は6百万円）となりました。

(訂正後)

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、既存顧客の広告費削減による影響はあったものの、受注シェアの向上や本州において新規大口顧客のレギュラーチラシ受注の獲得等があったことにより、当事業の売上高は4,933百万円（前年同四半期比129百万円増）となりました。

利益につきましては、外注費が増加したことにより、営業利益は142百万円（前年同四半期比5百万円減）となりました。

(年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、効果的な販促活動により大口顧客からの受注が堅調に推移したことで取扱件数が増加（前年同期比117%）し、当事業の売上高は5,753百万円（前年同四半期比694百万円増）となりました。

利益につきましては、営業利益は756百万円（前年同四半期比1百万円減）となりました。

(ふりっば一事業)

ふりっば一事業におきましては、各受注の採算性を見直し、利益重視へと営業戦略を変更した結果、当事業の売上高は247百万円（前年同四半期比10百万円減）、営業損失は31百万円（前年同四半期の営業損失は79百万円）となりました。

(その他)

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行った結果、売上高は51百万円（前年同四半期比9百万円減）、営業損失は12百万円（前年同四半期の営業損失は13百万円）となりました。

## 第4【経理の状況】

### 1【四半期連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年8月1日至平成26年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,096,716	5,059,027	10,155,744	25,563	10,181,307		10,181,307
セグメント間の 内部売上高又は振替高	9,370	3,209	12,580	2,670	15,251	△15,251	—
計	5,106,087	5,062,237	10,168,324	28,233	10,196,558	△15,251	10,181,307
セグメント利益 又は損失(△)	△79,561	850,644	771,083	△6,228	764,854	△155,472	609,382

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△155,472千円には、セグメント間取引消去2,394千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△157,866千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年8月1日至平成27年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,207,405	5,753,446	10,960,852	24,810	10,985,662		10,985,662
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,486	3,035	4,522	1,583	6,105	△6,105	—
計	5,208,891	5,756,482	10,965,374	26,393	10,991,768	△6,105	10,985,662
セグメント利益 又は損失(△)	3,417	856,042	859,459	△6,496	852,963	△190,919	662,043

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△190,919千円には、セグメント間取引消去1,944千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△192,864千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(訂正後)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年8月1日至平成26年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注 3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	ふりっぱー 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,803,548	5,059,027	257,839	10,120,415	60,891	10,181,307		10,181,307
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	32,801	3,209	22,755	58,766	2,639	61,405	△61,405	—
計	4,836,349	5,062,237	280,595	10,179,181	63,531	10,242,712	△61,405	10,181,307
セグメント利益 又は損失(△)	147,574	758,124	△79,990	825,708	△13,545	812,163	△202,780	609,382

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△202,780千円には、セグメント間取引消去2,394千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△205,174千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年8月1日至平成27年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注 3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	ふりっぱー 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,933,502	5,753,446	247,257	10,934,207	51,455	10,985,662		10,985,662
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	36,041	3,035	17,859	56,937	1,538	58,475	△58,475	—
計	4,969,543	5,756,482	265,117	10,991,144	52,994	11,044,138	△58,475	10,985,662
セグメント利益 又は損失(△)	142,423	756,763	△31,795	867,391	△12,403	854,987	△192,943	662,043

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△192,943千円には、セグメント間取引消去1,944千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△194,888千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。